# 物質科学

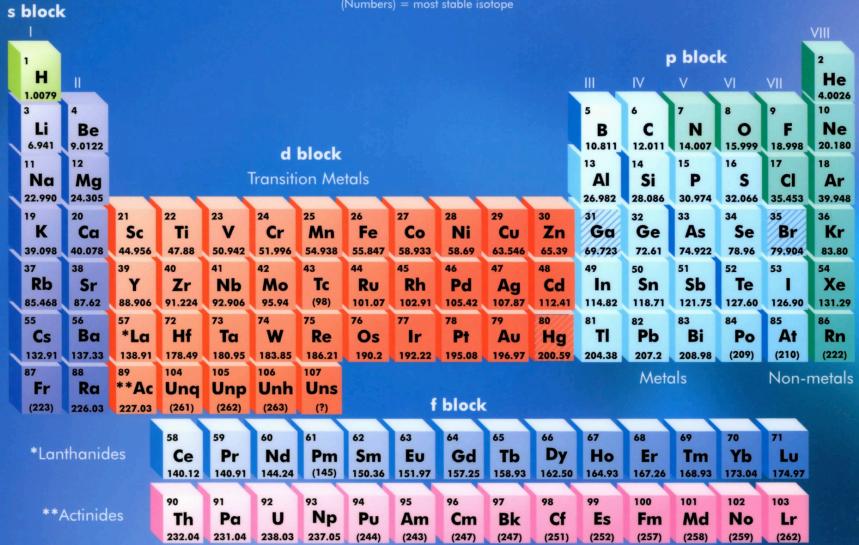
# 元素存在度

渡邊(地球システム科学科) 2019/6/28



#### **Periodic Table of Elements**

Atomic weights based on  ${}^{12}C = 12$  (Numbers) = most stable isotope



# 宇宙で最も多い

(原子の個数で)

元素は何か?

#### 太陽系でそれぞれの元素は

どのような量比で

存在しているのか?

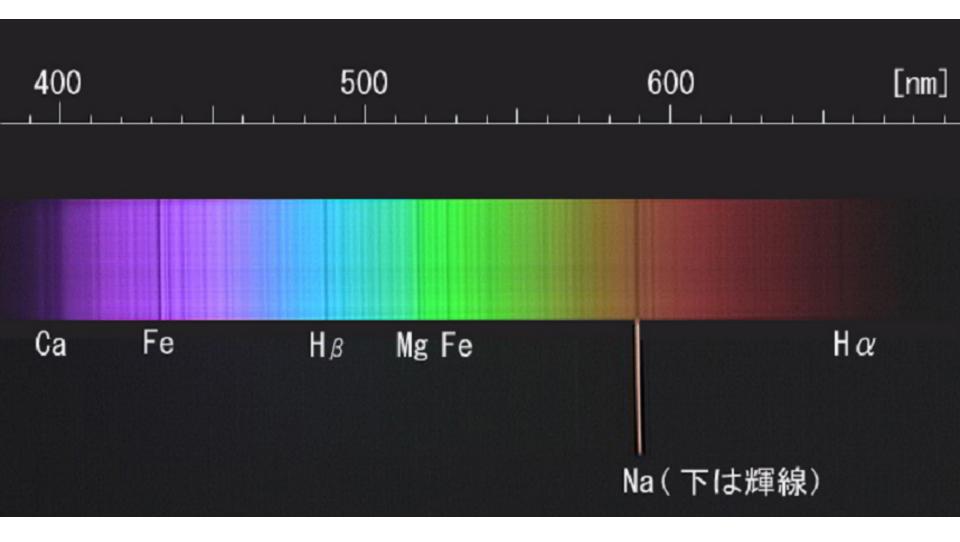
#### 太陽系でそれぞれの元素は

どのような量比で

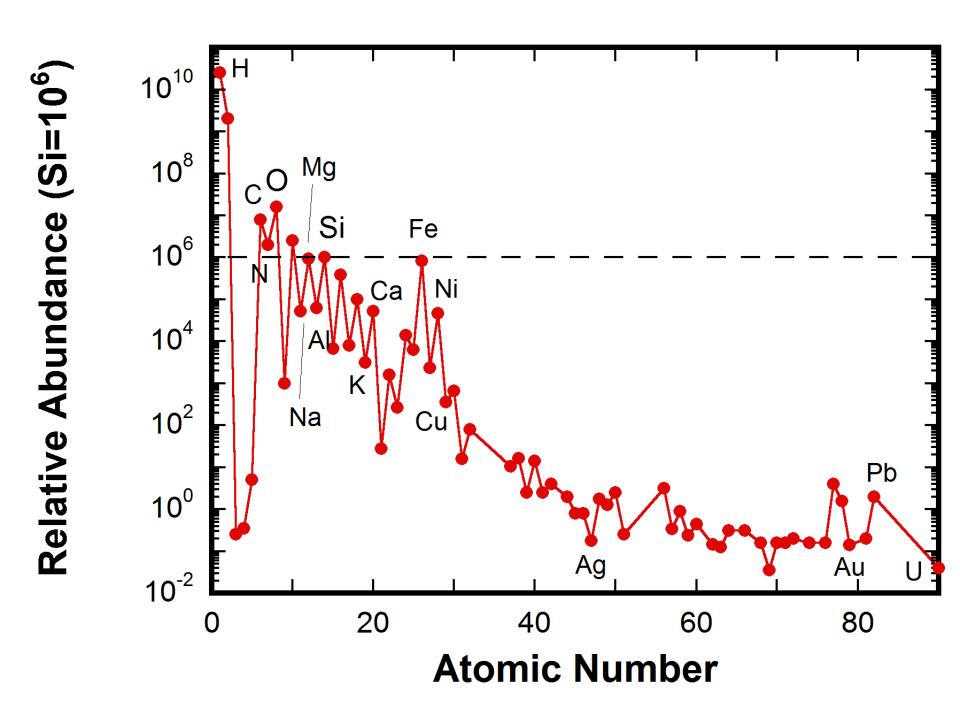
存在しているのか?

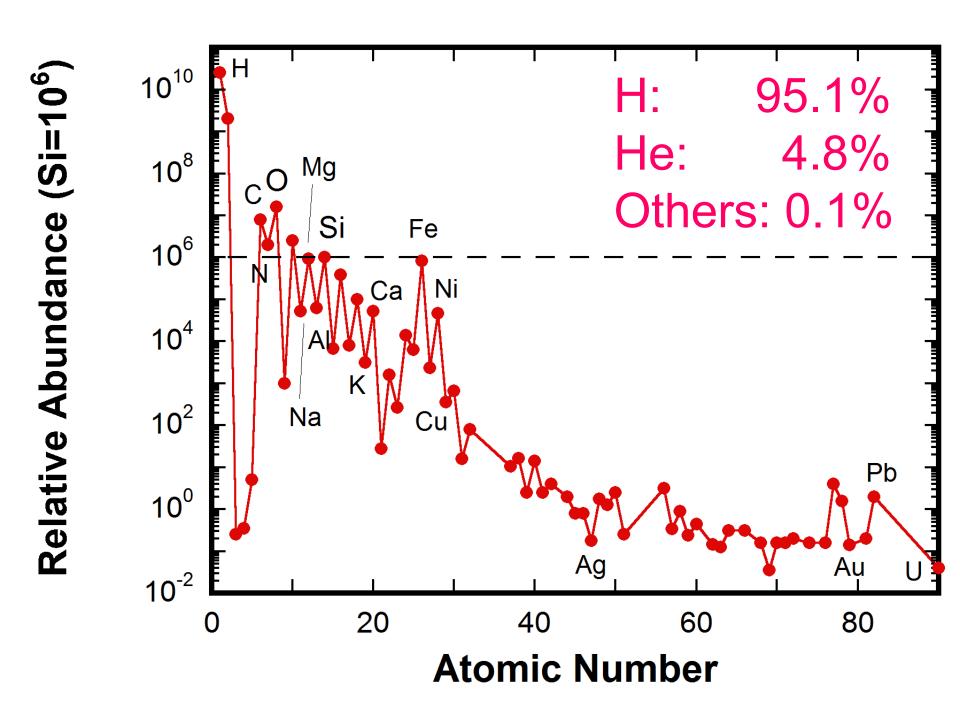
⇒ どのようにして調べるか?

#### 太陽光のスペクトル



元素に固有な光の吸収の強度から元素存在度が推定できる





#### なぜこのような量比で

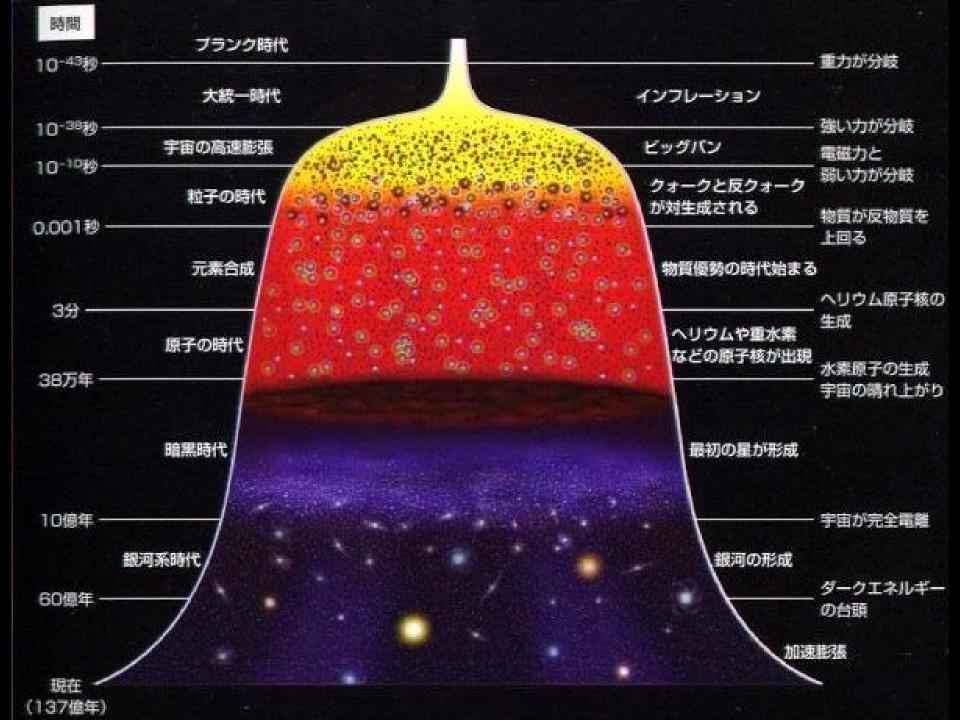
存在するのだろうか?

# 元素存在度は宇宙の歴史を

反映している

#### 宇宙はどのように

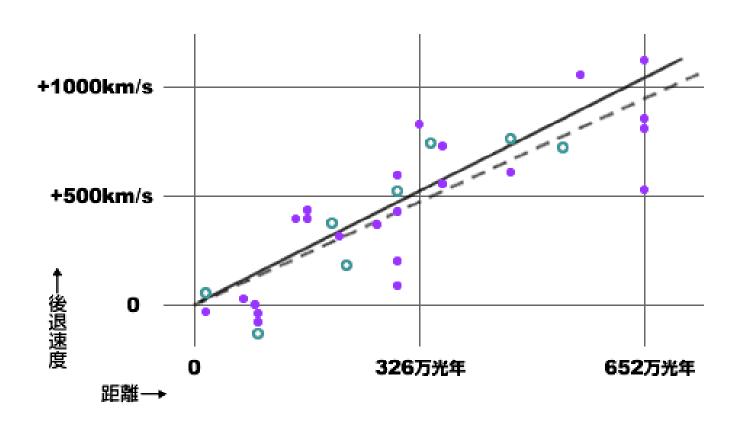
始まったか?

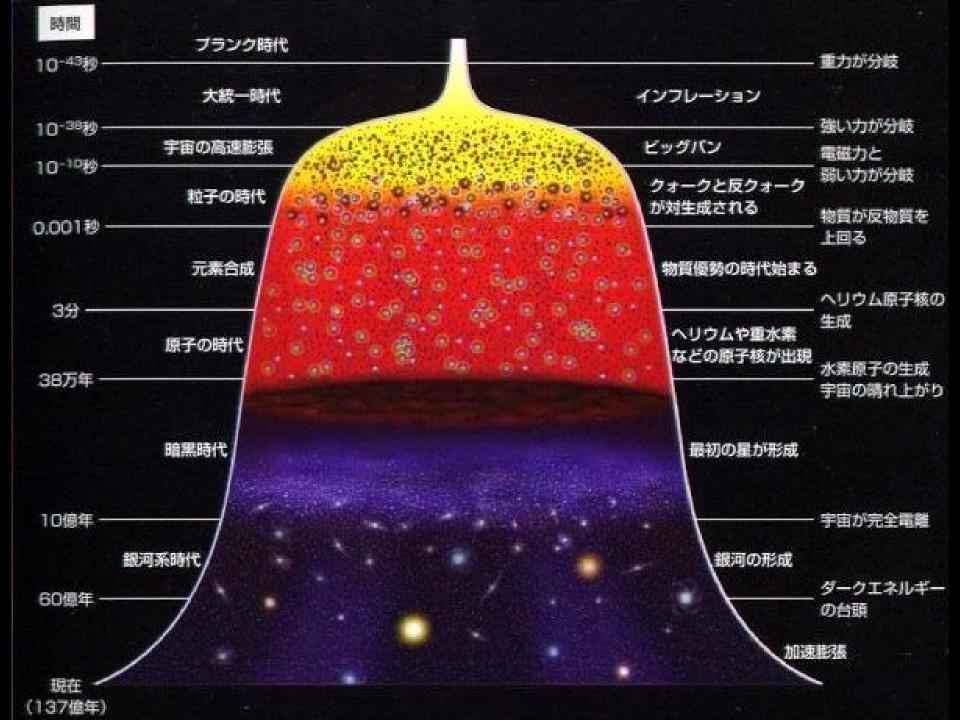


# なぜ宇宙が膨張していることが

分かるのだろうか?

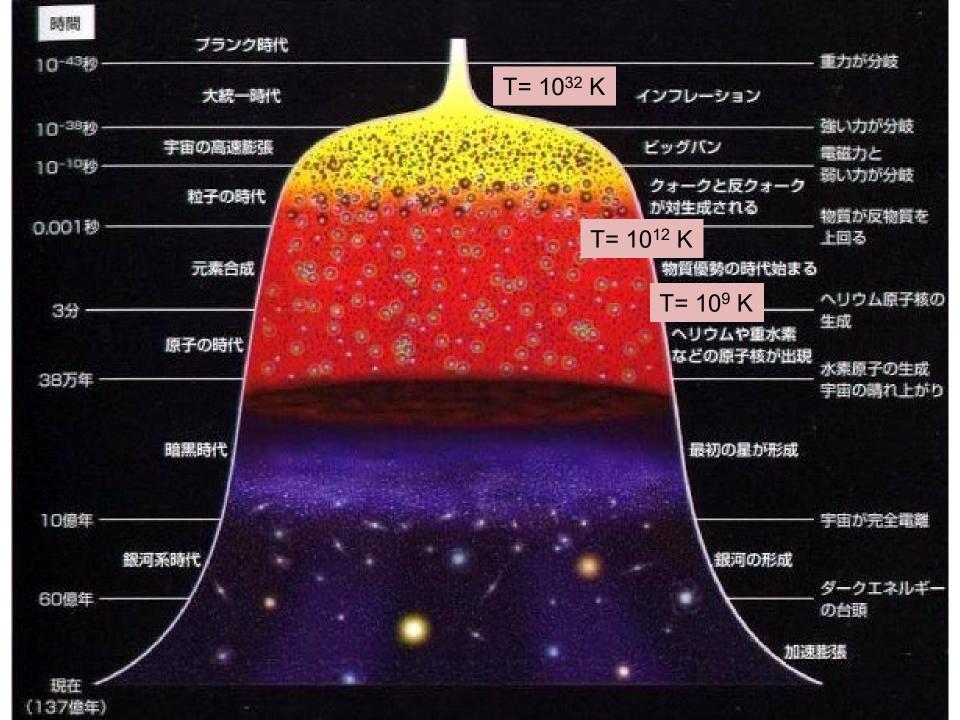
# Hubbleの法則 (1929)

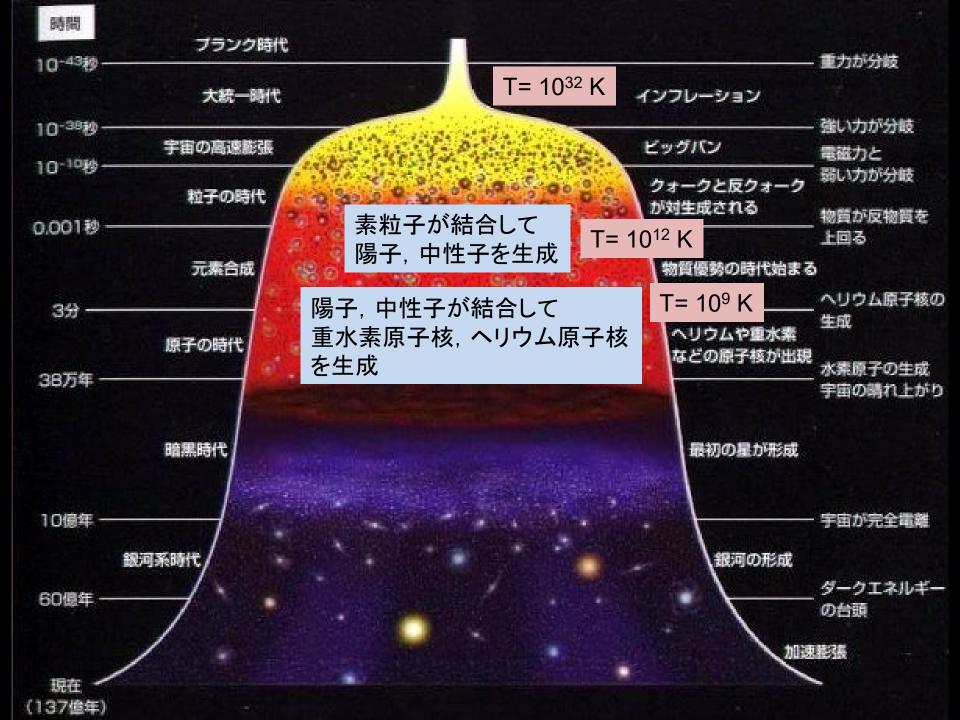




#### 宇宙の始まりは

どのような状態だったか?







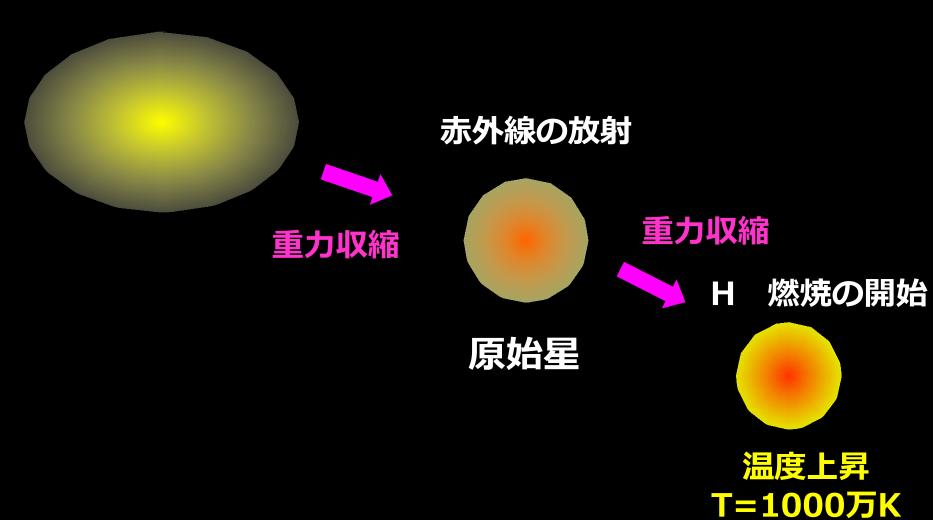
水素, ヘリウムよりも

重い元素はどのように

つくられたか?

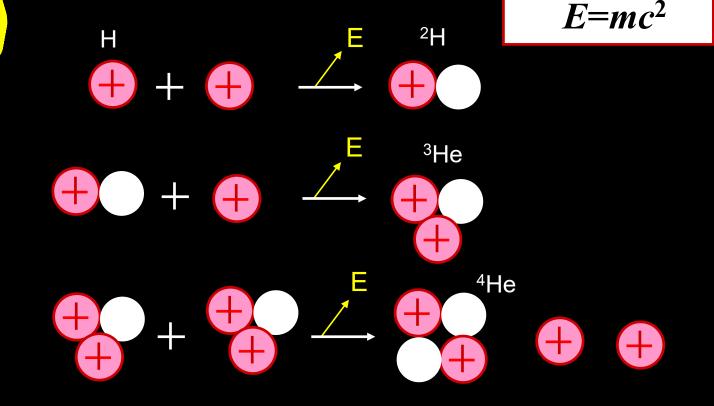
# 星の形成

密度のゆらぎ

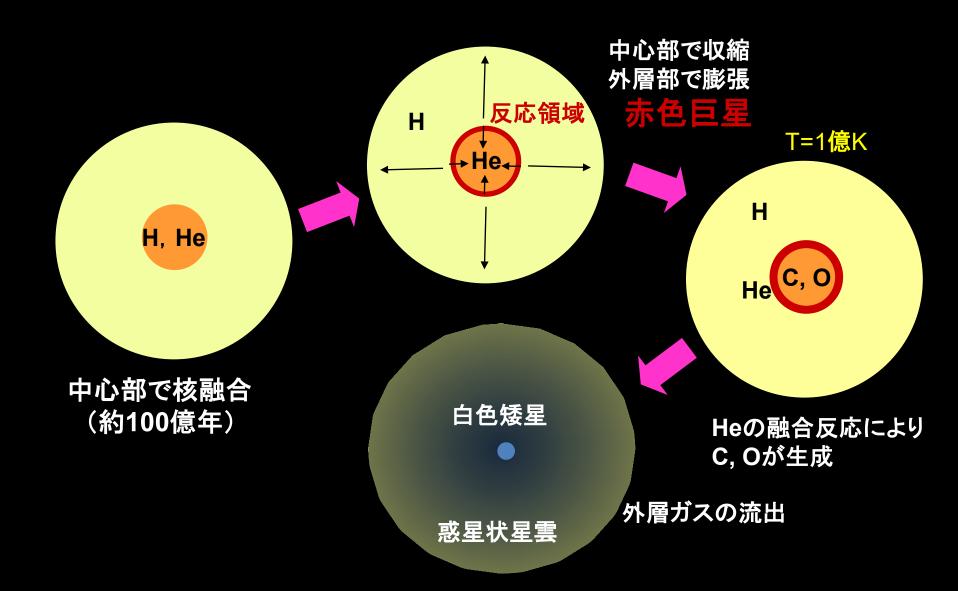


## 核融合反応の開始

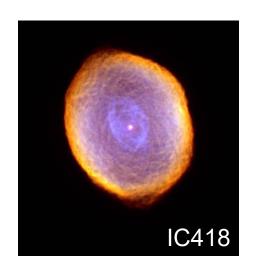
T=1000万K 水素- ヘリウム反応の開始 内部圧力と重力がつりあう

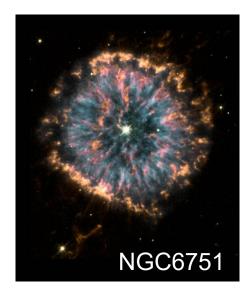


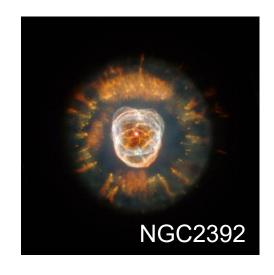
#### 星の進化: 0.8Ms<M < 8Ms

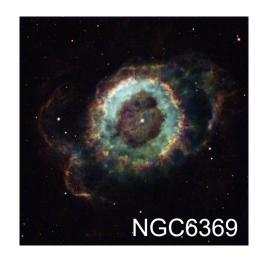


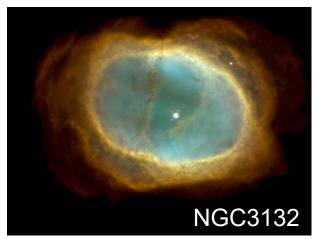
#### Hubble 宇宙望遠鏡が捉えた 惑星状星雲

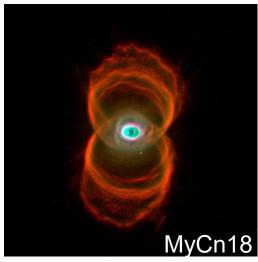












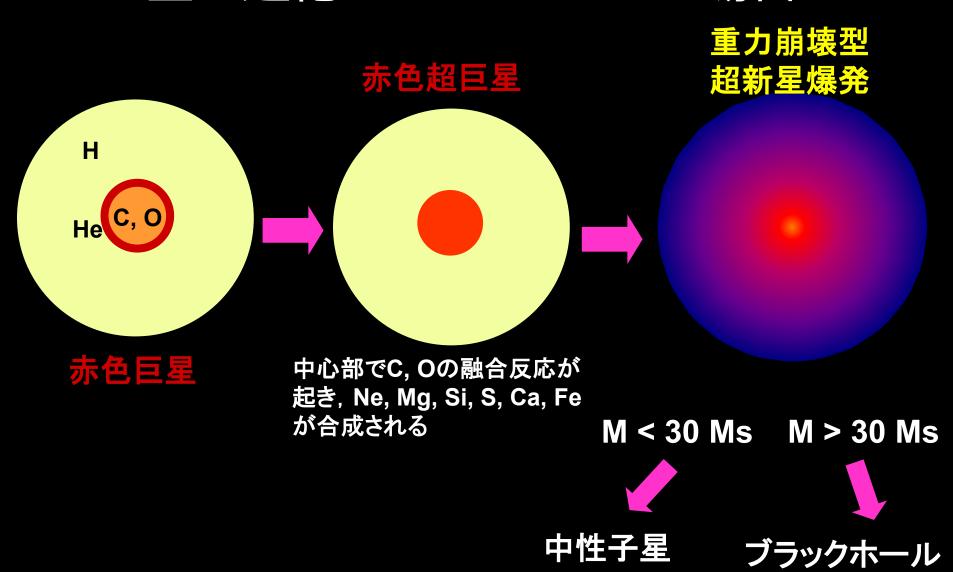
### 白色矮星

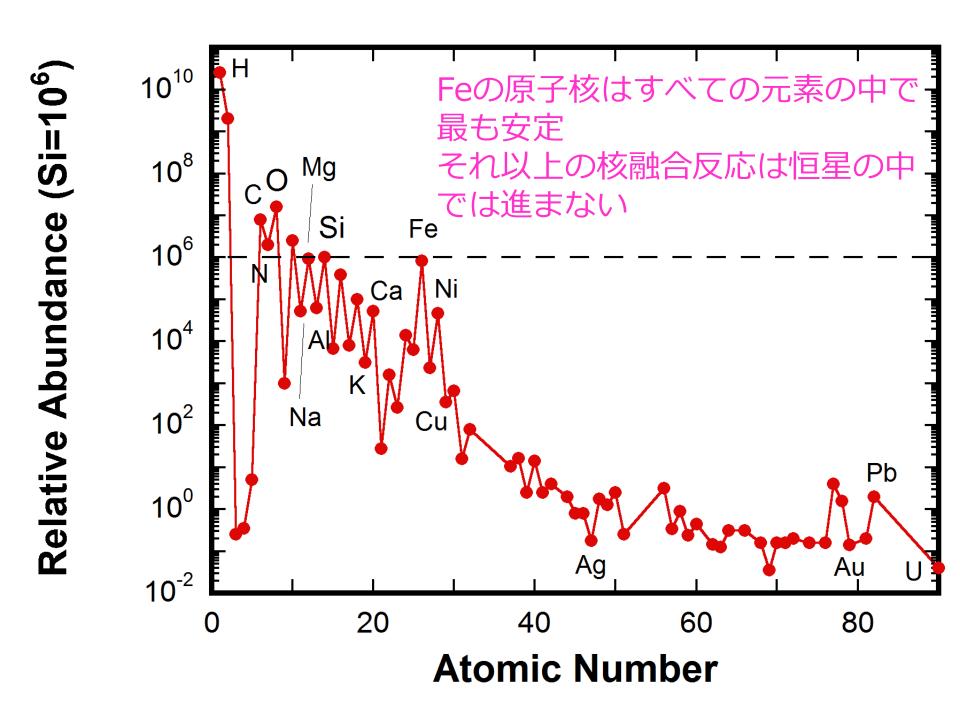
高密度

質量: 太陽程度

直径: 地球程度

#### 星の進化: M > 8Ms の場合





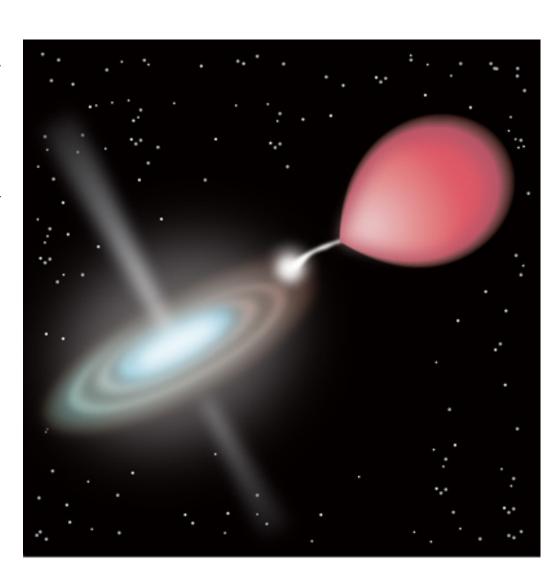
### Ia型(核反応暴走型)超新星爆発

恒星から白色矮星にガスが 流れ込む

⇒ 白色矮星の質量が限界 に達すると、暴走的に核反 応が起きる

Fe, Cr, Mn, Co, Ni

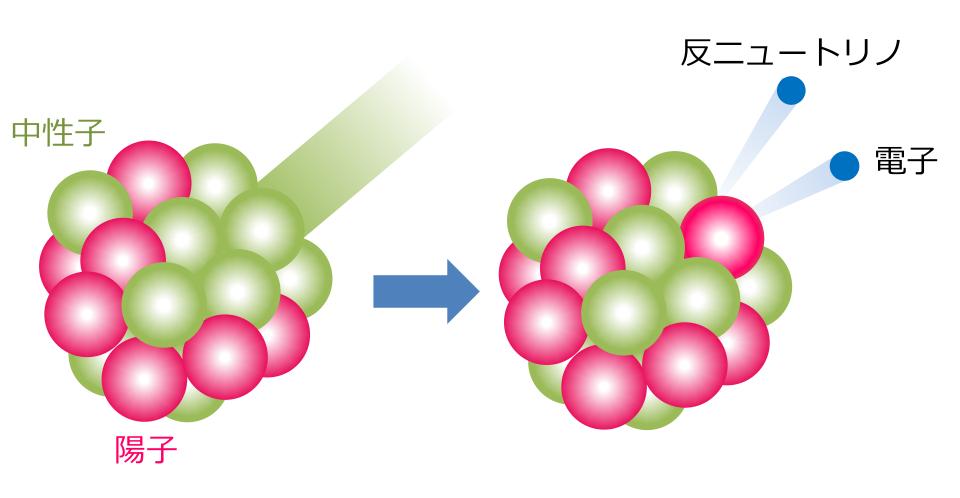
が大量に合成される



#### 重い元素は

どのようにしてできるのか?

### 中性子捕獲+ベータ崩壊



中性子捕獲

ベータ崩壊

#### 中性子星の合体

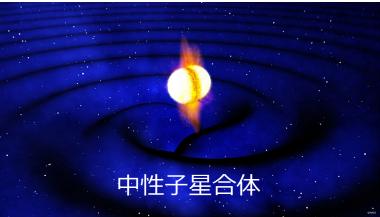
中性子連星

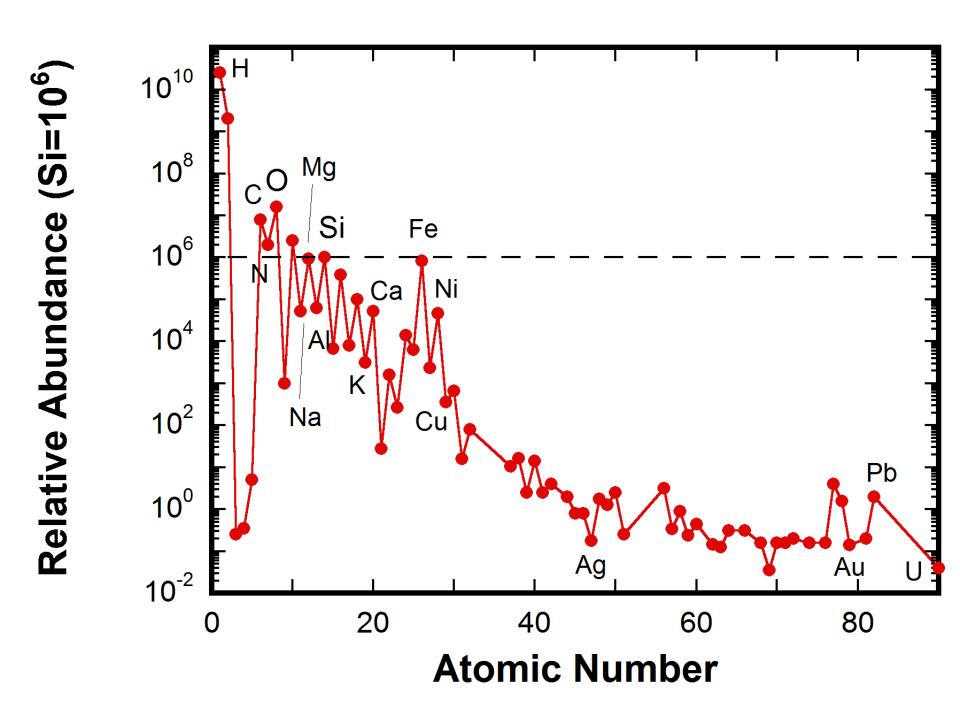
中性子星 半径10 km程度 質量 太陽程度 高密度

中性子星接近

Pt, Au, U などを合成

合体に伴う重力波が 観測されている

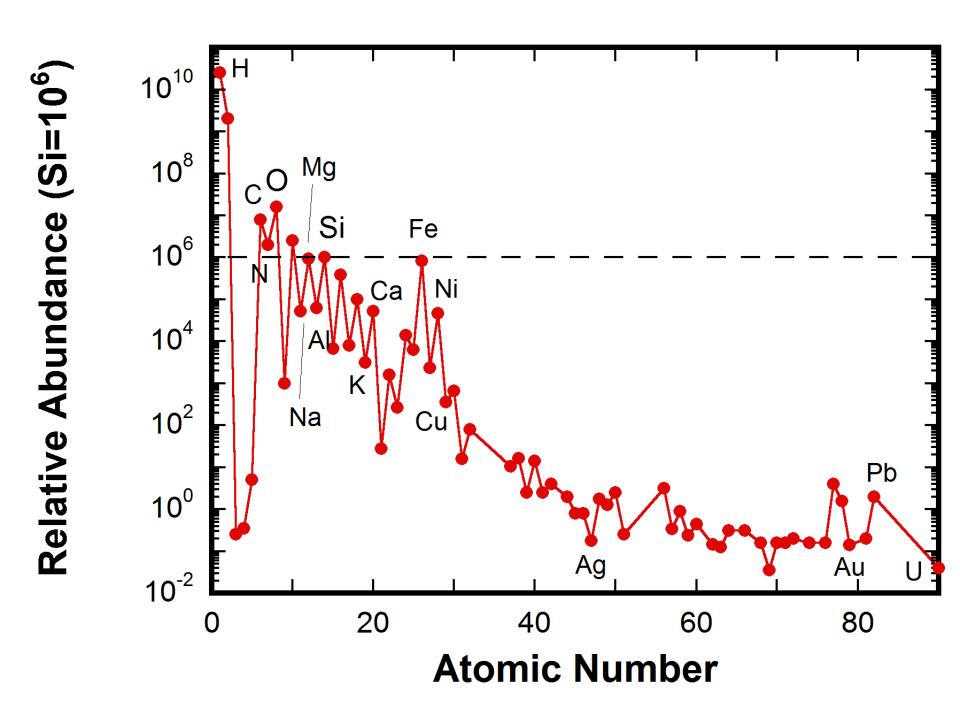




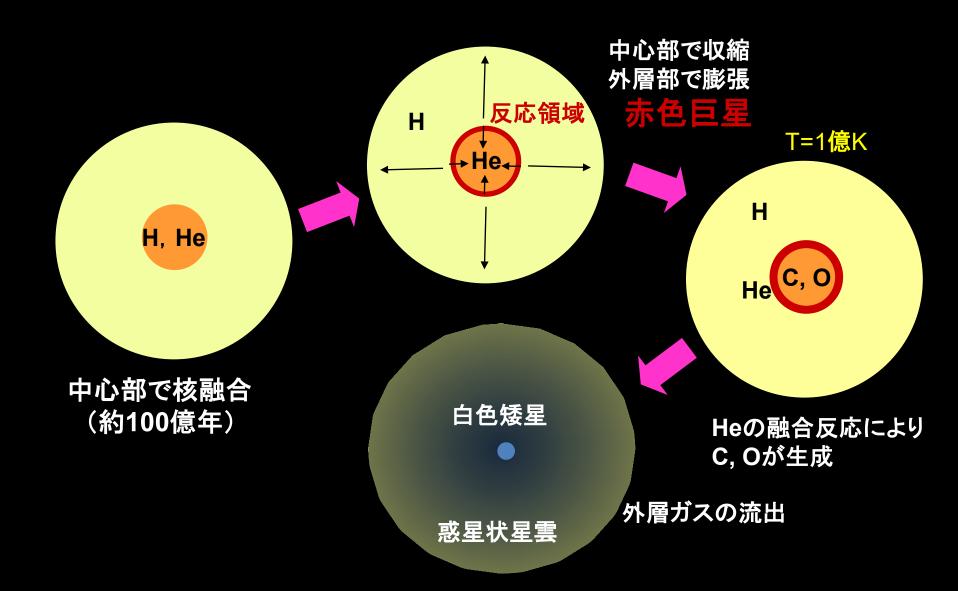
#### 太陽の元素存在度から

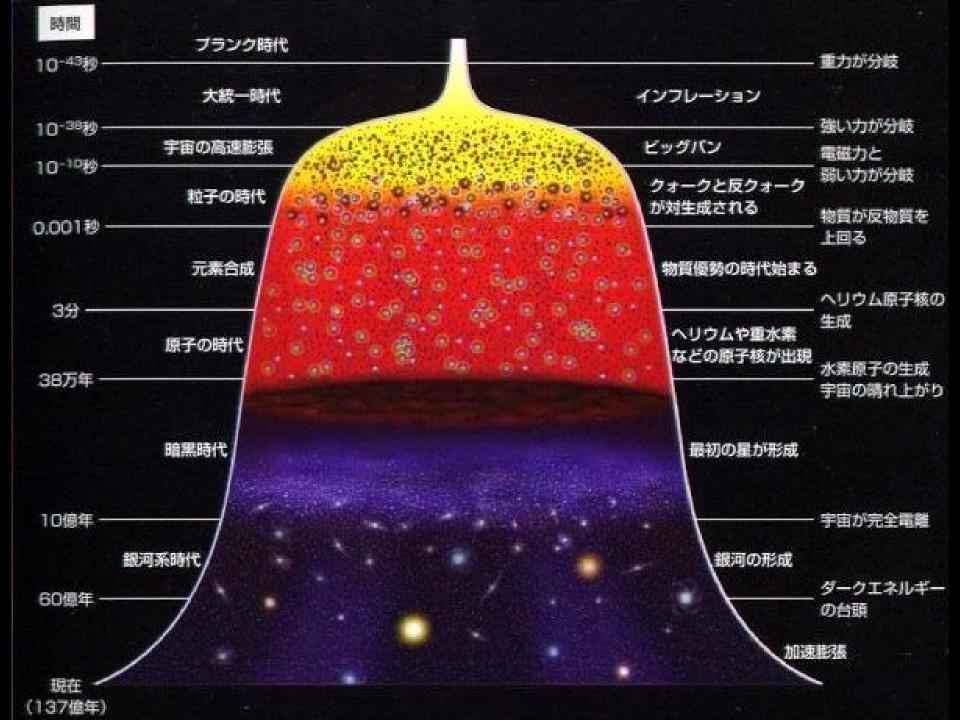
どのようなことが

考えられるか?

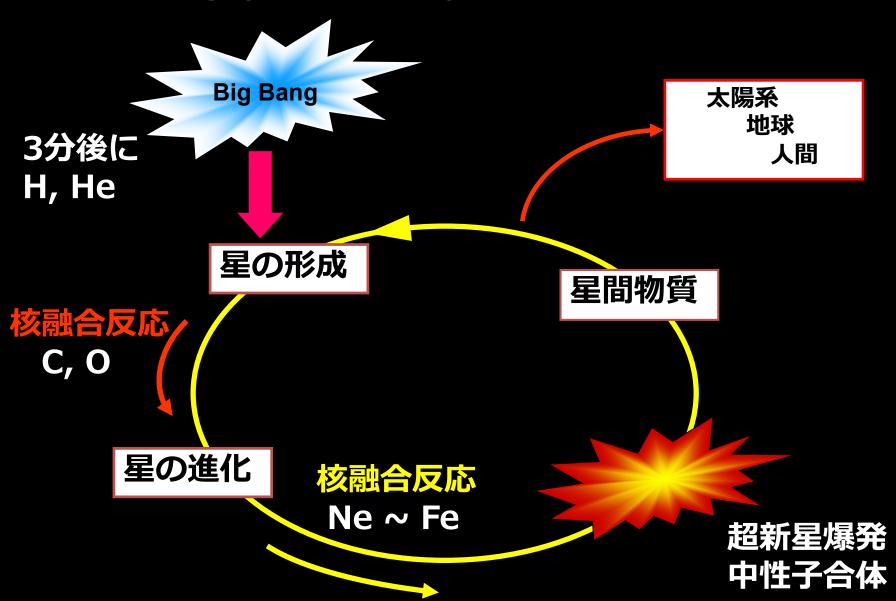


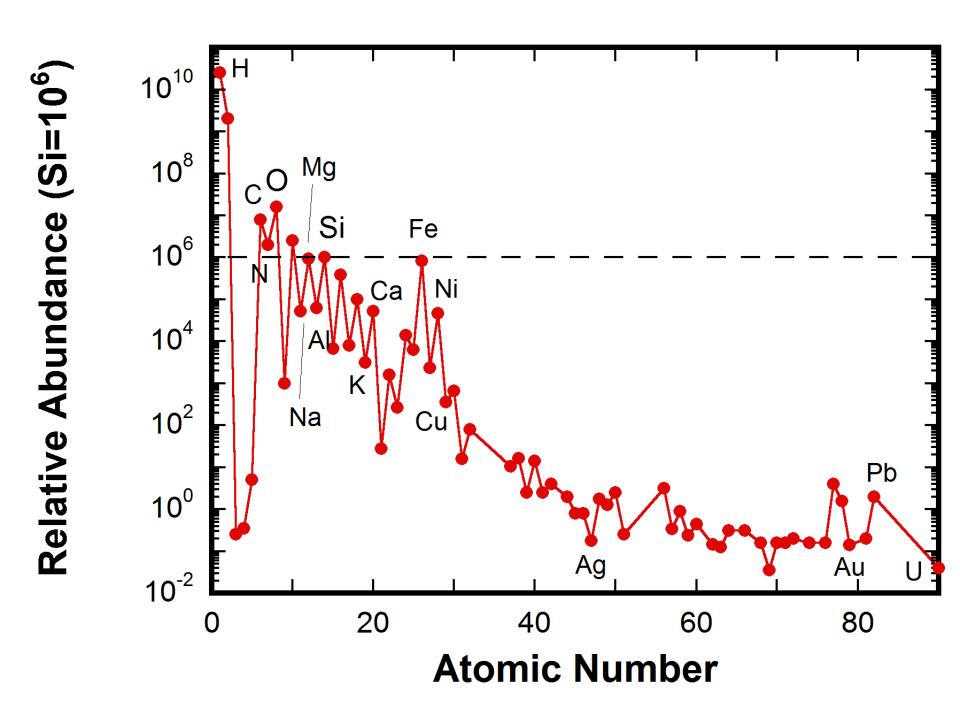
#### 星の進化: 0.8Ms<M < 8Ms





#### 宇宙での元素合成サイクル





### 元素存在度は

宇宙で一様か?

# 銀河系円盤部の恒星のMg, Fe 組成比

